

介護職員・介護保険事務科



平成 27 年度以降の介護福祉士の国家試験を受験するためには、今年度中に「介護職員基礎研修課程」を修了すると、「介護福祉士実務者研修」50 時間の受講 プラス「3 年間の実務経験」を積み、受験が可能となります。ぜひこの機会にこの「介護職員基礎研修課程」を受講し、介護職員として仕事をしてみませんか！！そして、将来は「介護福祉士」となって活躍しましょう！！当校は就職支援として就職相談・施設見学等を個別に実施しています！そのうえ、訓練終了後のサポートも充実しています！

◆募集期間

平成 24 年 7 月 14 日から平成 24 年 8 月 14 日

◆訓練期間

平成 24 年 9 月 6 日から平成 25 年 3 月 5 日

(6 ヶ月コース)

◆訓練実施場所

専門学校 日本福祉学院

及び選考会場

住所：札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目 3 番 1 号

つしま記念学園研修センター 2F

電話：011-853-2301 FAX：011-827-7062

◆選考日

平成 24 年 8 月 20 日

◆定員

30名

(応募者が定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります)

◆選考時間

お申し込み順に随時設定します

◆選考方法

「面接」および「筆記試験」を行います

◆持ち物

筆記用具

◆駐車場

なし・公共交通機関でお越しください

◆補講について

補講料金は無料にて実施します



訓練応募方法

所管のハローワークに求職の申し込みを行い、職業相談の上、ハローワークで確認を受けた「受講申込書」を提出してください。

お問い合わせ先

電話番号：011-827-7217

☎ “求職者支援訓練”とお申し付けください

〒062-0021 札幌市豊平区月寒西 1 条 4 丁目 3-1 つしま研修センター

実施機関 学校法人 つしま記念学園 専門学校 日本福祉学院

附帯教育事業部 求職者支援訓練 担当 小林・清野



訓練カリキュラム

訓練実施機関名： 学校法人 つしま記念学園

訓練の種別	基礎コース	想定する就職先の職務・仕事 (※基礎コースの場合は記載不要)		
	✓ 実践コース(05介護福祉分野)			
訓練科名	介護職員・介護保険事務 科		1.居宅サービスの介護職員 2.施設サービスの介護職員	
募集期間(予定)	平成24年7月14日 ~ 平成24年8月14日			
選考日(予定)	平成 24 年 8 月 20 日			
選考方法	✓ 面接	✓ 筆記試験	その他()	
選考結果通知日	平成 24 年 8 月 23 日			
訓練期間	平成24年9月6日 ~ 平成25年3月5日 (6 か月) (訓練日数 114 日)			
訓練時間	9 時 0 分 ~ 15 時 50 分		訓練定員 30 名	
訓練対象者の条件	特になし			
訓練推奨者 (特定の者を想定する場合のみ)	新規学校卒業者	ニート等の若者	障害者	
	被災者	外国人	その他()	
訓練目標 (仕上がり像)	ホームヘルパー2級取得後、介護職員基礎研修を終了し、同時に介護保険制度のコンプライアンス・請求・労務管理の知識、また救命救急講習で得た救急対応の知識を兼ね備え、病院・施設・事業所等福祉現場で即戦力としての力を発揮できる人材・および将来的には更なる専門的な資格取得を目指す意欲的で心豊かな人材の育成を目標とする。			
訓練修了後に取得 できる資格	名称(「介護保険事務士上級」受験資格)	認定機関(一般財団法人 つしま医療研究財団)	✓ 任意受験	
	名称(ホームヘルパー2級)	認定機関(学校法人 つしま記念学園)	任意受験	
	名称(介護職員基礎研修)	認定機関(学校法人 つしま記念学園)	任意受験	
	名称(普通救命講習修了)	認定機関(財団法人 札幌市防災協会)	任意受験	
訓練内容	科目		科目の内容	訓練時間
	社会		1)開講式、オリエンテーション、修了式(6H)	
	福祉サービスの基本視点		1)福祉理念とケアサービスの意義 2)サービス提供の基本視点	6時間
	社会福祉の制度とサービス		1)老人保健福祉の制度とサービス 2)障害者(児)福祉の制度とサービス	6時間
	ホームヘルプサービスに関する知識		1)ホームヘルプサービス概論 2)ホームヘルパーの職業倫理	6時間
	サービス利用者の理解		1)障害・疾病の理解 2)高齢者・障害者(児)の心理 3)高齢者・障害者(児)等の家族の理解	15時間
	介護に関する知識と方法		1)介護概論 2)介護事例検討 3)住宅・福祉用具に関する知識	16時間
	家事援助に関する知識と方法		1)家事援助の方法	5時間
	相談援助とケアの方法		1)相談援助とケア計画の方法	4時間
	上級介護保険事務		1)介護保険制度の概要・創設などの基礎的な知識 2)介護保険報酬請求等の知識	69時間
	関連領域の基礎知識		1)医学の基礎知識Ⅰ 2)在宅看護の基礎知識Ⅰ 3)リハビリテーション医療の基礎知識	9時間
	職業能力基礎講習		1)自己理解 2)職業意識 3)表現スキル 4)人間関係スキル	30時間
	安全衛生		1)安全衛生	3時間
	生活支援の理念と介護における尊厳の理解		1)人間理解 2)生活の考え方 3)福祉の考え方 4)介護の基本的視点とケアワークの意義 5)利用者の権利と尊厳 6)地域生活支援の理解と技術	15時間
	認知症の理解		1)認知症の医学的背景の理解 2)認知症の心理学的理解 3)認知症高齢者の介護 4)認知症介護における医療・保健・福祉サービスとの連携 5)家族へのケア	30時間
	介護におけるコミュニケーションと介護技術		1)コミュニケーションと信頼関係形成の基礎的理解 2)利用者・家族の理解と心のケアの基礎 3)介護技術ー介護の考え方	36時間
	医療及び看護を提供する者との連携		1)医療・看護との連携の基礎的理解 2)医療機器、医療用具、薬の基礎的理解 3)リハビリテーション医療の基礎的理解	30時間
	介護における社会福祉援助技術		1)ソーシャルワークの基礎的理解 2)相談援助とケアワークの基礎実践技術の習得 3)チームケアとケアワーク 4)地域に根ざした包括的ケアの基本的理解 5)困難事例への対応に関する事例を通じた理解	15時間
	生活支援のためのアセスメントと計画		1)ケアプランとサービス計画に関する基礎的理解 2)ケアプランとサービス計画の作成手順に関する基礎的理解 3)ケアプラン・サービス計画とサービス提供の実際	30時間
	実技	介護技術演習		1)共感的理解と基本的態度の形成(座学) 2)基本介護技術 3)訪問介護計画の作成と記録・報告の技術(座学) 4)レクリエーション体験学習(座学) 5)実習オリエンテーション(座学) 6)基本的介護技術の習得 7)事前演習 8)事後演習
普通救命救急講習		1)胸骨圧迫(心臓マッサージ)や人工呼吸の方法 2)AED(自動体外式除細動器)の使用法 3)交通事故などで出血している方に対する止血法の実技指導	3時間	
介護実習(所外)		1)介護実習 2)在宅サービス提供現場見学 3)ホームヘルプサービス同行訪問	163時間	
職場体験	✓	職業人講話	1)「福祉」の理解を深めるための導入 2)介護業界をもっとよく知ろう! 3)介護業界の実態と労働条件 4)認知症現場で働く方からの体験談 5)介護職員の心構えとマナー 担当者:ノテ福祉会・築田素二/田村素子/札幌認知症の人と家族の会・代蔵元江	14時間
	✓	職場見学	職場見学会(①介護付有料老人ホーム「天」、特別養護老人ホーム幸栄の里、特別養護老人ホーム「幸栄の里」つきさぶの丘、介護付有料老人ホームハッピーⅡ ②社会福祉協議会/福祉用具見学) 担当者:つしま記念学園 岡田雅子/高井京子/石黒美穂子	7時間
企業実習		実施しない	実施する	※実施する場合、カリキュラムは別途作成し、総時間のみ記入してください。
訓練時間総合計 651時間		学科 325時間	実技 305時間	職場体験等 21時間
受講者の負担する費用		教科書代 19,800 円		合計 28,000円
		その他(職場見学交通費 実習交通費) 8,200 円		
指導方法	訓練形態(個別指導・補講を除く)		✓ 全ての受講者を一堂に集め、講師が直接指導する	
	施設設備や教材等を有効に活用した効果的な指導のための工夫		知識教育を高め、仕事現場で真に求められている人間像を目的とした教育を実施する。	
	受講者ごとの特質及び習得状況に応じた指導のための工夫		演習訓練施設をできるだけ開放し、希望者への要望に応えた体制を取る。	